# 第 10 講 【系統地理編】交通・通信・観光・貿易
# PART 4 貿易

## Chapter 1　貿易の自由化の流れ

目標　現在の国際社会では, 保護貿易と自由貿易のどちらが推進されているだろう。
FTA と EPA の違いを理解しよう。

### 1　保護貿易と自由貿易

・［　　　　　　　　］: 国家が，輸入品の制限や輸入［　　　　　］の導入，輸出奨励金を用意するなど，**国内産業の保護と育成**を重視する貿易の形態。

・［　　　　　　　　］: 国家間の貿易に際して，**制限を減らしたり，なくしたりする**貿易の形態。

・第二次世界大戦前までは，大国を中心に**ブロック経済・保護貿易体制**をとる。
→自国の産業を過度に保護した結果，国家間が対立，世界大戦の原因の一つにもなった。
→戦後は，**自由貿易**が全世界的に指向され，貿易の拡大が図られている。

### 2　国際社会の貿易自由化のあゆみ

1. GATT（関税と貿易に関する一般協定）

・［　　　　　　］: 第二次世界大戦後，輸入制限をなくし，関税を引き下げることで，**自由貿易**を活発化させるために締結された協定。

2. WTO（世界貿易機関）

・［　　　　　　］: GATT を引き継ぐ，世界の貿易のルールづくりとその運用を担う国連の関連機関。**1995 年**に発足。
→**サービス貿易**や［　　　　　　　　　　］に関する運用も対象に含まれる。
→**旧社会主義諸国**や**中国**なども加盟し，近年，貿易の自由化は世界全体の取り組みとなっている。

・自由貿易を推進する一方，WTO は各国に国内産業保護のための施策
（［　　　　　　　　　　］・**アンチダンピング**）も認めている。

## 3 FTAとEPA

・ WTO のもとでは，どの国とも平等に貿易をすることが求められるが，特定の国家間で〔　　　　　〕（**自由貿易協定**）や〔　　　　　〕（**経済連携協定**）を結ぶことで，より有利な条件で貿易を行うことが認められている。

・ **FTA**（**自由貿易協定**）：〔　　　　　〕や数量制限などを削減・撤廃し，自由貿易をより推進するための国際協定。

・ **EPA**（**経済連携協定**）：関税・数量制限などの貿易上の障壁を取り除くだけでなく，**投資**や**人的交流**など，多様な経済的連携を推進する国際協定。

・日本では，2002 年に〔　　　　　　　　　　　〕と **FTA** を締結し，やがて **EPA** に発展。現在は多くの国と FTA や EPA を結んでいる。

＜世界の諸地域や日本で見られる経済連携＞

| 地域 | 経済連携 |
|---|---|
| ヨーロッパ | ・1960年代に成立した**EC**を母体として，1990年代に**EU**が成立。<br>・**域内の関税の撤廃**と**域外への共通関税**を設定。<br>・2022年現在，EUの貿易額は世界全体の貿易額の約30％を占める。 |
| 北アメリカ | ・1990年代にNAFTAが成立，2020年に**USMCA**に発展。<br>・構成国は，アメリカ合衆国・メキシコ・カナダ。 |
| 東南アジア | ・**ASEAN経済共同体**（AEC）。域内関税は撤廃。<br>・日本や中国とも，EPA（経済連携協定）を締結。 |
| 日本 | ・**CPTPP**に，環太平洋地域の11か国が署名。モノやサービスの自由化を目指す。<br>・中国や韓国, ASEAN諸国など15か国と**RCEP（地域的な包括的経済連携）協定**にも署名。 |

まとめ

現在は，WTO を中心に世界規模で貿易の自由化が推進されている。
EPA は投資や人的交流も対象に含む，FTA よりも包括的な国際協定。

# Chapter 2　現代の貿易

目標
貿易依存度が高い国の特徴をとらえよう。
モノカルチャー経済が，国に及ぼす影響を理解しよう。

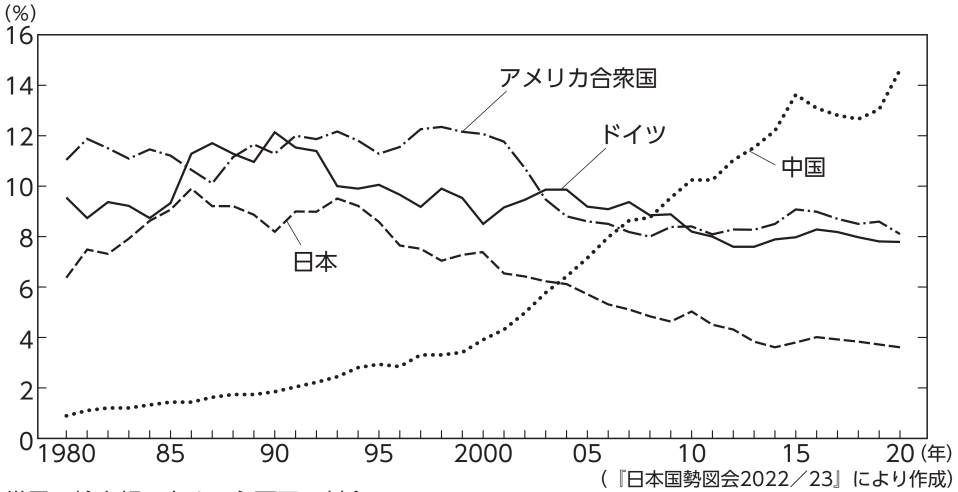
## 1　国際分業と貿易

・〔　　　　　　　　〕：それぞれの国家が自国に最も適した**商品**をつくり輸出し合うことで，**国家間で分業**を行うこと。
　→原材料や生産拠点などを結びつけるために，〔　　　　　〕が重要となる。
・〔　　　　〕**貿易**（垂直分業）：〔　　　　　　〕が**工業製品**を輸出し，〔　　　　　　　　　　〕が**食料**や**原材料**を輸出する貿易関係。かつてはこの形が国際分業の主流であった。
・〔　　　　〕**貿易**（水平分業）：互いに**工業製品**を輸出し合う貿易関係のこと。かつては主に**先進国**間で見られたが，1980 年代から，先進国の企業が〔　　　　　〕を発展途上国へと進出させ，現在では**先進国と発展途上国の間**でも見られるようになった。

## 2　貿易額と貿易依存度

1. 貿易額

・**貿易額**（**輸出額**・**輸入額**）の大きな国は，原則的に〔　　　　　　　　〕が大きい国。
　→経済規模が世界上位である**中国**と**アメリカ合衆国**は，貿易額においても第 1 位と第 2 位である。



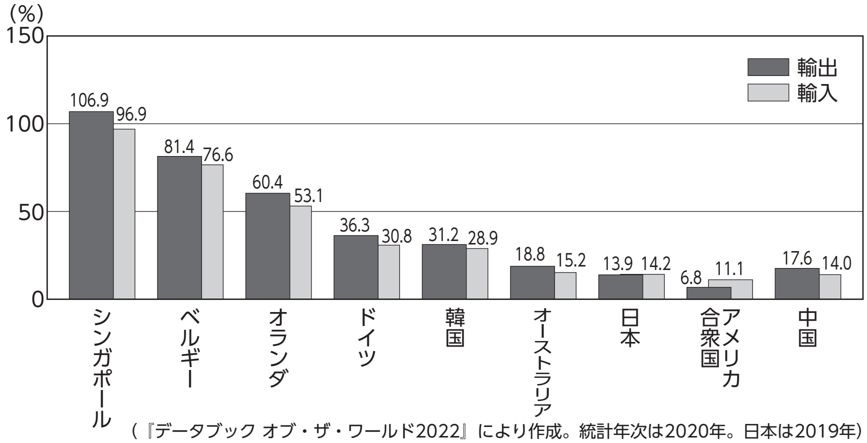
（『日本国勢図会2022／23』により作成）
世界の輸出額に占める主要国の割合

2. 貿易依存度

・〔　　　　　　　　　〕：GDPに対する**輸出額**の割合を**輸出依存度**，**輸入額**の割合を**輸入依存度**という。**貿易依存度**は，**輸出依存度**と**輸入依存度**を合わせた考え方。

・貿易依存度が高い国は，国内市場が小さく〔　　　　　　　　〕**型**の工業を行う国や，〔　　　　〕**貿易**を展開する国が多い。

**→シンガポール**，**ベルギー**，**オランダ**など。



(『データブック オブ・ザ・ワールド2022』により作成。統計年次は2020年。日本は2019年)

主な国の貿易依存度

## 3 一次産品の輸出とモノカルチャー経済

・工業化や国内産業の多角化が進む国がある一方で，特定の**一次産品**の生産と輸出に依存し，〔　　　　　　　　　　　　〕**経済**から抜け出せない**発展途上国**も多く存在する。

**→モノカルチャー経済**は生産物の収穫量や，国際価格の変動の影響を受けやすいため，国内経済が不安定になりやすい。

・ヨーロッパ諸国の〔　　　　　　〕政策がもととなり，現在でもアフリカや中南アメリカで主に見られる。

＜サハラ以南アフリカに見られる，一次産品の輸出に頼る国々＞

| 国 | 主な輸出品目 | 1人当たりGNI（2019年・ドル） |
|---|---|---|
| **エチオピア** | **コーヒー豆** | 850 |
| **コートジボワール** | **カカオ** | 2,290 |
| **ケニア** | 茶 | 1,750 |
| **ナイジェリア** | 原油 | 2,030 |

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

まとめ　国内市場が小さく輸出指向型の工業を行う国，中継貿易が盛んな国など。
生産物の収穫量や国際価格変動の影響を受け，国内経済が不安定となる。

# 第 10 講　PART 4　確認問題

**1** 第二次世界大戦後になり指向されるようになった，国家間の貿易に際して制限を減らしたりなくしたりする貿易の形態はどれか。

① サービス貿易　② 自由貿易
③ ブロック経済　④ 保護貿易

**2** GATT を引き継ぎ 1995 年に発足した，世界の貿易のルールづくりとその運用を担う国連の関連機関はどれか。

① IBRD　② IMF
③ UNCTAD　④ WTO

**3** 関税や数量制限の撤廃といった貿易上の障壁を取り除くだけでなく，投資や人的交流なども推進する国際協定はどれか。

① EPA　② FTA
③ RCEP　④ CPTPP

**4** 世界の諸地域や日本で見られる経済連携について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① EUでは，域内の関税の撤廃と域外への共通関税を設定している。
② アメリカ合衆国･カナダ･メキシコは，1990 年代に NAFTA を成立させた。
③ AEC 域内では，ほぼ関税は撤廃されている。
④ 日本は，2020 年に中国や韓国，ASEAN 諸国など 15 か国と CPTPP に署名した。

**5** 先進国が工業製品を輸出し，発展途上国が食料や原材料を輸出する，かつて主流であった貿易関係を何というか。

① 加工貿易　② 垂直貿易
③ 水平貿易　④ 東西貿易

**6** 貿易額が世界第１位と第２位の国の正しい組み合わせはどれか。

① １位：アメリカ合衆国，２位：日本
② １位：中国，２位：アメリカ合衆国
③ １位：中国，２位：日本
④ １位：日本，２位：アメリカ合衆国

**7** 貿易依存度が高い国・地域として**正しくないもの**はどこか。

① ベルギー　② オランダ
③ シンガポール　④ アメリカ合衆国

**8** 一次産品の輸出に頼る国と，その主な輸出品目の組み合わせとして**正しくないもの**はどれか。

① エチオピア：コーヒー豆　② ケニア：茶
③ コートジボワール：銅鉱　④ ナイジェリア：原油

# 第10講　PART 4　確認問題 解答

**1** 解答：②
国家間の貿易に際し，制限を減らしたりなくしたりする貿易の形態を，**自由貿易**という。

**2** 解答：④
世界の貿易のルールづくりとその運用を担う国連の関連機関は **WTO（世界貿易機関）**。GATT（関税と貿易に関する一般協定）を引き継ぎ 1995 年に発足した。

**3** 解答：①
**EPA（経済連携協定）**は，関税や数量制限などの貿易上の障壁を取り除くだけでなく，投資や人的交流なども推進する。

**4** 解答：④
**CPTPP** は，日本を含む環太平洋地域の 11 か国が署名した協定である。中国や韓国，ASEAN 諸国など 15 か国とともに 2020 年に署名したのは，**RCEP** である。

**5** 解答：②
**垂直貿易**は，先進国が工業製品を輸出し，発展途上国が食料や原材料を輸出する貿易関係をいう。垂直貿易では，先進国が貿易黒字となる場合が多い。

**6** 解答：②
貿易額が世界第 1 位である国は**中国**，第 2 位は**アメリカ合衆国**である。中国は 2001 年に WTO に加盟して以降，貿易額を大幅に伸ばした。

**7** 解答：④
貿易依存度は，輸出指向型の工業を行う国や，中継貿易が盛んな国などで高くなり，ベルギー・オランダ・シンガポールはこれにあてはまる。**アメリカ合衆国**の貿易依存度は，輸出・輸入とも 10％前後であり，それほど高い数字ではない（2020 年）。

**8** 解答：③
**コートジボワール**の主な輸出品目は，世界第 1 位の生産量の**カカオ**である。